

前兵庫県議会議員

大前 はるよ



人々が、こころ豊かに暮らせる兵庫を目指して

前回の選挙以降、お励みや厳しいご意見など、様々なご意見を頂き、「私は、自分の思いや政策を周囲にしっかりと伝えられていただろうか…地方でできることに限界まで取り組んでいただろうか…」と、原点に立ち戻り考えました。そして悩み抜いた末、「一つ一つ実績を積み重ねて評価を頂くことこそが、政治家のあるべき姿であり、信念に基づき前進し続けることが私の使命である」と、再び**県政のため頑張ることを決意しました。**

再出発。

一步、一步、愛するふるさと、兵庫のために。

平成27年4月

前兵庫県議会議員

大前はるよ



【略歴】昭和59年西宮生まれ。高校卒業後、パティシエを目指し、専門学校に通うかわら、洋菓子メーカーに勤務。平成17年8月、郵政解散と同日にケガを負ったことがきっかけで、父である大前繁雄衆議院議員(当時)の事務所を手伝う。それまで政治家に良い印象はなかったが、支援者との対話を通して、政治家は、弱い立場にある人を助けたり、忘れがちな暮らしの豊かさを支える仕事だと知り、自分も“当たり前前の幸せを支える仕事がしたい”と考えるようになる。その後、議員秘書を経て、平成21年県政史上最年少で兵庫県議会議員選挙に当選。兵庫式LSAによる高齢者見守りや、犯罪被害者支援などの政策を推し進めてきた。そのほか、学校法人大前学園の評議員としても学校におけるキャリア教育や道徳教育を推進するなど、教育改革にとりくんでいる。

次世代とともに成長を目指すプロジェクト「NEXT」

将来について前向きに考え、挑戦する若者を増やすために、20～33歳の**社会起業家や地方議員、研究者らとともに、過去3年間で約300人の高校生、大学生を対象に**キャンプ、イベント、高校への出前授業などを行ってきました。詳しい活動内容は、インターネットでご報告しています。

グローバルシェイパーズ大阪

検索



エリア代表者会議では150か国以上から20～33歳の社会起業家や政治家、NGO職員が集い、スイスの世界経済フォーラム(通称・ダボス会議)本部で、教育や貧困、環境など様々な課題について議論しました。(右から2人目が大前)



活動の記録

1984年(昭和59年)2月生まれ、31歳。

光明幼稚園 / 津門小学校 / 仁川学院中学・高校 / 辻学園調理技術専門学校 / 日本大学通信教育学部政治経済学科在学 / 有限会社 五感GOKAN勤務 / 衆議院議員秘書を経て

兵庫県議会議員2期。2012年警察常任委員会副委員長

2014年度全国青年都道府県議会議員の会 会長

西宮商工会議所青年部所属 / 西宮青年会議所会員(2011年入会)

兵庫県セーリング連盟理事 / 海の甲子園実行委員会 監事

兵庫県バドミントン協会副会長 / 兵庫県小学生バドミントン連盟会長 /

ダボス会議が選ぶ世界の若手リーダー(グローバルシェイパーズ)

※活動は上部で紹介。

(2013年度大阪エリア代表)

Twitter: haruyo_25

Facebook: haruyo25.jp

ameblo: oomaeharuyo

はるかぜ通信 4月特別号

OFFICIAL WEB: haruyo25.jp